

クローズアップ人権講座 第5講座を修了しました

(日時：9/18(木) 14:00～ 会場：栗東市立ひだまりの家)

内容：子どもと人権

～”社会モデルで考える“ためのレッスン～

講師：松波めぐみさん(大阪公立大学国際基幹教育院
特任准教授)

受講者：34名

【おもな内容】

- 社会モデルで考える」ことが、なぜ大切？
- なぜ「社会モデル」の考え方が出てきた？
- 現実の問題を「社会モデル」でとらえると
- “障害”のことだけじゃない「社会モデル」

【受講者の感想】

- ・多数派中心の社会の中で生きていることに改めて気づくことができた講演でした。“誰かを排除していないか”見ようとする目を自分自身持っていきたい。そのためにはやはり当事者と交流する意見を聞くことが大切だと思いました。
- ・社会モデルや合理的配慮について知識としては知っていましたが、たくさん実例を聞いて、実生活と結び付けて考えを深めることができました。ご友人は信念をもって訴え続けてこられたとのことでしたが、周りが気づいて小さい声に気づき大きな声をあげていけるような社会にできるよう自身が発信者の一人になっていきたいと思います。

